



中ノ沢こけし絵画コンクールで受賞した児童ら

いなわしろ極上まるしえを開催

第53回福島ブロック大会 in 猪苗代

日本青年会議所(JC)東北地区福島ブロック協議会の第53回福島ブロック大会 in 猪苗代は7月1、2の両日、本町で開催されました。初日は天神浜オートキャンプ場で、地域特産品をPRする「いなわしろ極上まるしえ」が開催されたほか、猪苗代中学校吹奏楽部の演奏や町内の小学生が参加した中ノ沢こけし絵画コンクールの表彰も行われました。2日目は学びいなかで、環境と経済の両立についてのパネルディスカッションが開かれました。

犯罪のない明るい社会へ

「社会を明るくする運動」強化月間

「社会を明るくする運動」強化月間の7月、町内では猪苗代地区の保護司会や更生保護女性会などの関係団体により、犯罪のない明るい社会を築くための活動が行われました。7月3日早朝にはJR猪苗代駅前で啓発活動を行い、参加した約30人がチラシなどの啓発グッズを配り、非行防止などを呼びかけました。18日には町内広報活動として広報車で呼びかけを行ったほか、事業所へ訪問し、明るい社会づくりへの協力を求めました。



7月3日の駅前啓発活動に参加した皆さん



イチゴを食べる園児たち

町内園児・児童がイチゴ狩り体験

夏秋イチゴ「猪苗代プレミアム」を摘み取り

町内の園児と児童は7月10日から13日までの4日間、道の駅前猪苗代いちご園でイチゴ狩り体験を行いました。同いちご園では、「猪苗代プレミアム」と「よつぼし」、「ペチカほのか」、「夏のしずく」の計4種を栽培しています。始めに摘み取り方の説明を受けた後、夏秋いちごの中でも甘みが強い「猪苗代プレミアム」の摘み取りを体験。参加した園児は「おいしかったです。また来るねー」と話し、イチゴ狩り体験を楽しんでいました。

未来を担う青少年の主張

青少年メッセージ2023

青少年メッセージ2023 第36回青少年の主張猪苗代町大会は7月15日、学びいなかで開かれました。大会には町内の小・中・高校から11人が参加。子どもたちが日頃感じていることや実行していることなどを自由な発想で発表しました。審査の結果、猪苗代小6年の宗像玲歩さんと猪苗代中3年の鈴木理心さん、猪苗代高3年の渡部裕樹さんが最優秀賞を受賞。このうち、鈴木さんが特別賞に選ばれました。



特別賞を受賞した鈴木さんの発表



二瓶町長に牛乳を手渡す連盟の成田さんと(左)と芳賀雄一郎さん(右)

Pick Up

今月のイベント

熱中症対策に
牛乳を飲んで



二瓶町長に酪農の現状を説明する成田さん(左から2人目)

県酪農成年研究連盟は7月26日、牛乳消費拡大運動の一環として町役場を訪れ、二瓶盛一町長に牛乳消費拡大運動への協力を呼びかけました。新型コロナウイルスのまん延による消費の落ち込みやウクライナ情勢による輸入粗飼料の価格高騰など、酪農家を取り巻く環境は厳しい状況にあるため、同連盟では県内の自治体を訪ねて消費拡大運動を実施しています。

町内で酪農を営んでいる成田昌弘さんは「熱中症対策にもなるので、牛乳をたくさん飲んで、チーズやヨーグルトなどの乳製品もたくさん食べてください」と呼びかけました。

まちの応援マガジン いなわしろ 広報猪苗代

Aug.2023
8
No.754

今月の表紙



山伏を先頭に大天狗、小天狗、神職、巫女、稚児らが磐梯神社でいただいた御神火をかがりび台へ運ぶたいまつ行列

【撮影日】 7月30日
【撮影場所】 亀ヶ城公園

Contents — 【目次】

- 02 Pick Up
- 03 まちのわだい
- 04 写真特集 第75回磐梯まつり
- 06 特集 ごみの減量とリサイクル
- 10 国民健康保険からのお知らせ
- 12 笑顔でこんにちは／地域おこし協力隊通信
- 13 [農業実践型教育プログラム] 活動紹介
- 14 猪苗代町図書歴史情報館「和みいな」
開館10周年記念講演会
- 15 オハラ★ブレイク'23秋
- 16 いなわしろタウンページ
- 20 暮らしの情報広場
- 22 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー